

令和元年度 スポーツコミッション青森推進事業

『スポーツコミッション青森』とは…

官民一体となって、本市のスポーツ資源を活用したスポーツツーリズムの推進をはじめ、各種スポーツ大会の開催支援やスポーツ合宿の誘致等を行うことにより、スポーツを通じた交流促進等による地域活性化を図る組織。【2019年3月設立】

【主な取組状況】

1. スポーツツーリズムの推進

①スポーツツーリズム推進事業

◆「AOMORI マラソン大会」におけるフルマラソンの実施

これまでハーフマラソンを中心に7月に開催していた「AOMORI マラソン大会」について、本市のスポーツツーリズムの核となる大会とすべく、新たにフルマラソンを加えた県内最大規模の大会として、桜を楽しめる4月開催を目指し準備を進めています。

《（仮称）AOMORI マラソン大会概要（予定）》

日 時：令和2年4月19日（日）

場 所：スタート地点…野木和公園 フィニッシュ地点…青い海公園

種 目：フルマラソン、ハーフマラソン、10 km

※5 km以下については、同日開催予定の「マエダ桜まつり健康マラソン」と連携

参加人数：7,000人程度



◆陸奥湾周遊サイクルツーリズムの検討

新たな観光資源として注目されている自転車を活用した観光事業「サイクルツーリズム」について、むつ湾広域連携協議会等と連携し、陸奥湾を周遊する新たなサイクリングコースの設定を検討しています。



2. 大会開催・合宿誘致

②スポーツ大会・合宿誘致支援事業

◆明治大学競走部夏期合宿及びアジアカーリング合宿への支援

本市の夏の冷涼な気候を利用して、8月24日～9月2日の期間、新青森県総合運動公園などにおいて、民間団体と連携して誘致した明治大学の競走部の合宿が実施されるに当たり、施設との事前の調整や助成金の交付等により、合宿を支援しました。

また、みちぎんどリームスタジアムにおいて、ネパールのカーリング選手及び香港のジュニアカーリング選手の合宿が実施されました。通訳の手配や本市の観光案内などにより、合宿を支援しました。



③オリンピック・パラリンピック事前合宿誘致推進事業

◆タジキスタン共和国柔道選手団の合宿支援

8月12日～24日の期間、みちぎんどリームスタジアムにおいて、東京2020大会で本市がホストタウンとなっているタジキスタンの柔道選手団(選手6人、コーチ1人)の強化合宿が実施されました。

練習場・宿泊先や通訳、練習相手の手配などにより、合宿を支援しました。



また、青森南高校外国語科の生徒のロシア語ガイドによる市内観光や、浅虫温泉ねぶた祭りへの参加、青森市柔道少年団による歓迎会など、市民との交流を実施しました。



3. 地元チームへの支援

④地域のプロスポーツクラブ等交流連携事業

◆青森ワッツ及びラインメール青森FC選手による学校訪問

青森ワッツ及びラインメール青森FCの選手による部活動訪問や講演会を実施し、プロスポーツ選手と子ども達が交流する機会を提供しました。

《令和元年度実績》

8月6日 佃小学校 青森ワッツ：佐野選手、宮本選手による部活動訪問

9月11日 泉川小学校 ラインメール青森FC：萬代選手による講演会 など



◆「ワッツカフェ」及び「ラインメールカフェ」の実施による広報活動支援

青森ワッツ及びラインメール青森FCの広報活動を支援するため、青森市役所駅前庁舎を会場に、「ワッツカフェ」及び「ラインメールカフェ」を開催し、両チームの選手紹介や試合情報の発信のほか、選手によるトークショーやうちわ作りワークショップの実施など、市民と選手が交流する機会を提供しました。

《令和元年度実績》

ワッツカフェ : 8月22日(木)～26日(月)

ラインメールカフェ : 8月28日(水)～30日(金) など



4. 指導者の地元定着

⑤スポーツ医科学講座開催事業[今後実施予定]

◆指導者の資質向上を図るため、指導者育成を目的とした講習会等の実施

子どものスポーツ事故やスポーツ傷害の防止を目的に、スポーツ医科学や指導方法などに関する知識の普及啓発及び資質の向上を図るため、スポーツ指導者等を対象とした講座を開催します。

⑥スポーツ指導者育成支援事業

◆指導者の資質向上を図るため、資格取得（日本スポーツ協会公認資格等）費用の助成

本市のスポーツ指導者を発掘・育成し、スポーツ活動環境の向上を図るため、スポーツ指導員の資格取得にかかる経費を助成します。

《対象》

①公益社団法人日本スポーツ協会公認「コーチ1」

共通科目受講料及び専門科目受講料 上限 34,920円

②公益社団法人日本障がい者スポーツ協会公認「初級障がい者スポーツ指導員」

講習受講にかかる資料購入費 上限 3,500円